



NEWS

Happy
New Year



1年/校外学習展



2年/研修旅行展



3年/3-1 未来プロジェクト



4年/ゴールを決めろ! 1発で!



5年/模擬店(和菓子屋)



有志によるバンド発表



中高管弦楽部



中高合唱部



中高バトン部



入場前の検温実施

第56回文化祭

令和2年11月15日(日)

今年の文化祭のテーマは「涼風一陣」です。このテーマには、「大変だったこと、不安だったことも吹き飛ばすようなさわやかな文化祭にしたい」という生徒の想いが込められています。

今年は新型コロナウイルス感染対策として、一般公開を中止し、来校できる家族の人数も制限を設けざるを得ない文化祭となりました。1年生は校外学習、2年生は実施予定だった京都・奈良での研修旅行の事前学習の発表を展示で行いました。3年生、4年生は各クラスの個性ある企画で来場者をもてなしました。5年生の模擬店は調理ができないという制限の中、内装やおもてなしを工夫していました。体育館ステージでは、有志によるダンスやバンドステージ、クラブの発表で盛り上がりました。

コロナ禍で今年度に入り多くの行事が中止や縮小となりましたが、久しぶりに全校上げての学校行事であり文化祭を楽しむ生徒の姿が印象的でした。この制限がかかる中でできる限りの展示や模擬店の企画、運営を行った経験は今後の人生に大きく役立つことと思います。

PTAの皆様には、遊休品、手作り品、食品パザーなどご協力をいただきました。また、入場受付では検温や体調チェックのお手伝いもしていただきました。この場を借りて御礼申し上げます。ありがとうございました。

今回の文化祭は新型コロナウイルスの影響で、さまざまなことを一から考えなくてはなりませんでしたが、そのため、生徒会のメンバーで一丸となり先生方とも協力して、早い段階から準備を進めてきました。限られた期間のなかですべきことは非常に多かったです。なんとか文化祭を成功させることができました。これもひとえに先生方、生徒の皆さん、そして保護者の方々の支えのおかげです。お礼申し上げます。

この状況下で文化祭を成功させたことは、私たちにとってとても大きな経験になったと思います。将来、今回のような測りきれないほどの困難に直面することがあるかも知れません。しかし、そんな時にこそ文化祭の経験を思い出し、切り抜けていこうと思います。素晴らしい文化祭を本当にありがとうございました。

生徒会長 5年4組 白石 託未

- 第56回文化祭 1・2
- 1年校外学習 3
- 4・5年エンパワーメントプログラム 3
- 4年社会人講演会 4

- 3年学習特訓・実力テスト 4
- 5年大学探究講座 4
- 大学入試合格速報 5

- TOPICS 6
- 表彰 6
- CLUB NEWS 6

文化祭



1年／校外学習展



2年／研修旅行展



3年／失われた景色をここに



4年／菅又動画祭



5年／アマダ横丁



PTAバザー



レゴブロック愛好会



中高囲碁・将棋部



中高国際部



写真愛好会



中高科学部



中高華道部



中高美術部



中高調理部



中高茶道部

秋休み中に八千代校舎と沼田校舎にて、校外学習を行いました。コロナ禍のため内容は縮小したとはいえ、どのクラスも充実した活動ができました。

自然の中で五感を開き活動することによって、日頃見落としがちな変化や自然が発するメッセージをくみ取ることができるようになりました。



乗馬体験

五感を開いて自然の中での体験から感じたこと

木になってみた時、私は本当に木になった気がしました。先生の声と自然の音が調和して、一つの物語が私の頭でながれて、とてもわくわくしました。また、屋外ステージで目を閉じて音を聞いた時も、とても自然が感じられました。いつもあまり気にしてない音が山の中では音楽のように自然と耳に入ってきて、とても爽快感を感じることができました。

1年3組 泉谷 百音

自然は、いろいろな色や音、におい、形であふれていることがわかりました。また空気も学校の空気とは違って、新鮮で鼻がスーッとするような、冷たい風にのった空気でした。葉はあざやかで、落ちている栗もきれいな茶色でした。千年杉は迫力があって、自然ってすごいなと思いました。色鮮やかで見とれるものから、素朴で力強い木まで、たくさん自然を感じました。

1年4組 宮内 丈琉



グループ発表に向けて話し合い



八千代の森の素材を使ってキャンバスマップを作成

仲間と一緒に過ごして感じたこと

校外学習は、仲間と協力することで成り立っているということがわかりました。自分一人では何もできませんが、仲間がいるということで、一人ではできなかったことができるようになりました。これは普段の学校生活の中でも活用できると思います。

1年3組 高尾 珠羽

4・5年エンパワーメントプログラム

エンパワーメントプログラムは、5日間の日程で開催されました。4年生・5年生から希望者を募り、参加した16人は、9時から14時50分までオールイングリッシュで過ごしました。最終的に英語で一人ひとりがプレゼンできるようになることを目指し、様々なアクティビティを取り入れながら準備を進めていくプログラムです。初対面の挨拶では、ファシリテーターのデリルさんの勢いに少々気圧されていたようですが、だんだん声が出るようになりました。パキスタン、イラク、エジプトからの留学生たちが、各グループのサポートしてくれたことで徐々に慣れ、国際交流も盛り上がりました。

「My Identityについて考える」や「社会貢献を目指したスマホアプリの開発」などユニークなテーマでディスカッションやグループワークをしました。どのグループも、自由な発想で面白いアイデアを提案していました。もしかしたらその中に実現するアイデアがあるかもしれません。発信力は日に日に進歩し、最終日のプレゼンは内容・パフォーマンスともに見事なものでした。生徒たちの変容していく姿に驚くとともに、そのポテンシャルの高さを感じました。

私はこのエンパワーメントプログラムを通して、主に2つのことを学びました。まず、ディスカッションやプレゼンテーションを通して、英語を使って相手に自分の意見を伝えることの楽しさを学びました。最初はうまく自分の意見を英語で表現できず苦戦しました。しかし、何とか自分の意見を伝えようとして、相手に自分の英語を理解してもらった時の達成感はとても大きいものでした。次に、私はポジティブ思考について学びました。このことを学んだことで、自分の可能性を信じ、何事も前向きにとらえることができるようになりました。今、日本を含め世界では新型コロナウイルスが蔓延し、海外への渡航が制限されています。しかし、その中でも自分にできることを見出し、将来グローバルリーダーとして活躍できるように、このプログラムで学んだことを活かして邁進していきたいです。

4年5組 寺尾 朱加



グループディスカッションの様子



プレゼンテーションの様子

4年社会人講演会

令和2年11月27日(金)

7名の講師をお招きして実施されました。講師の方々には仕事の内容や仕事への情熱、やりがいや魅力、生い立ちなどを話していただきました。生徒たちは、社会で活躍されている方々のお話真剣に耳を傾け、自らの進路や生き方を考えるヒントを得ようと積極的に質問していました。また、会場準備に始まり、当日の司会進行・記録に至るまで、全ての運営を生徒たちの手で行いました。この経験も大変貴重なものになりました。



阪神淡路大震災で被災した経験を踏まえ、現在のお仕事との出会いを語ってくださった柴田みつ恵さん



生徒の質問にも丁寧に、熱く返答してくださった小田原進さん

柴田さんの壮絶な過去や、その経験があったからこそ生まれる、柴田さんの人を認める優しい心にとても胸を打たれました。「人に認められたい」など、みんなが持つ悩み真剣に向きあう姿は、人間として憧れを抱きました。また、生きていく上で必要な人間力や縁、コミュニケーションは、柴田さんのお仕事だけでなく、これからの人生のすべてに活かすことができると思うので、心の中で大切に持っておきたいと思っています。色と心理がつながっているお話や、自分の中の無意識など、様々な興味深いお話を聞かせていただき、それもこれも、生きていく上で活かしていきたいです。

4年1組 小田 心晴

氏名	講師の紹介	講演タイトル
柴田 みつ恵	Live・Colors代表	色と生きる ～人のお役にたつことが、自分の生きる力となる～
岩岡 沙代	中国電力株式会社中電病院 看護師	人生日々勉強 ～患者さんから教えていただくこと～
小田原 進	松本金型株式会社M-M販売事業部 部長	金型製造技術を活かした新事業の確立
沖田 篤史	田中法律事務所 弁護士	為せば成る
弥中 敏和	株式会社GKデザイン総研広島 代表取締役社長	考える職業としてのデザイン
黒田 千晴	AGRIオーナーシェフ、POTLUCK主宰	自分の中に眠るすごい自分を見つけよう ～眠る遺伝子を呼び覚ませ！～
原田 祥子	株式会社リクルート マネジメント ソリューションズ ソリューションプランナー	らしさってなんだ? ～誰もが「個」を生かし、元気に働ける社会をつくるお仕事～

(敬称略)

3年学習特訓・実力テスト

令和2年10月12日(月)～15日(木)

秋休み中の4日間、学習特訓と実力テストを行いました。実力テスト合格を目指して、1時間目から8時間目(自習含む)まで勉強に打ち込み、もちろん家庭学習にも取り組みました。中学内容の総まとめとしての学力を定着させていくとともに、5つの人間力の1つ「胆力」をつけていく行事です。

この4日間で、学習することに対するの愉しさを感じることができた生徒が多かったのではないかと思います。また、自分にあった勉強法を学ぶよい機会になったのではないのでしょうか。苦手なことも挑戦し、向き合うことで、ひとまわり成長した自分に出逢えたことでしょう。

今回のテストは終わりではなく、次へのスタートです。「このくらい」ではなく、「もっと」という気持ちで、残りの半年間も「よく学び、よく学ぶ」3年生であってほしいです。



授業の様子

私は、今回の実力テストを通して、日々の積み重ねや、日頃の努力がいかに大切かということあらためて感じました。また、ともに戦う仲間がいたからこそ、よい雰囲気の中で全力を尽くすことができました。実力テストは、通過地点であり、高校進学へのスタートでもあります。そのことを忘れず、これからもたくさんのことを学び成長していきたいと思っています。

3年3組 小林 詩

5年大学探究講座

令和2年10月28日(水)

5年生では、広島大学高大接続・入学センター特任准教授の三好登先生をオンライン上でお招きし、大学探究講座を開催しました。

まず、三好先生から、広島大学の特徴や入試制度等についてお話しいただき、その後、代表の生徒からの質問にお答えいただきました。

生徒からは、「大学に入って、勉強するとはどういうことなのか」といった大学生活に関する質問や、「どのようにして大学を選んだらいいのか」「将来やりたいことをどのように探すのか」といった将来全般に関わる質問が出てきましたが、大学でのゼミの様子なども交えつつ、丁寧に説明いただきました。

本講座は、大学の先生の話や貴重な機会となりました。講座を経て、自分の将来、進路を具体的にイメージして勉学に励んでほしいと思います。



各クラス、個別で質問にお答えいただきました

5年生の後期になり、常に大学受験を意識するようになった今、新型コロナウイルスによって将来が分からないこともあり、やはり不明瞭なことが多く、不安に思っていることがたくさんありました。そんな状態だったので、三好先生の大学入試などについてのお話はとても有り難く、心の曇りが少し晴れたような気がしました。これから大学受験をして、大学に行き、多くのことを学んでいく中で、今回の三好先生のお話は、多種多様な場面で私を助けてくれるだろうと思います。

5年2組 姜 愛莉

大学入試合格速報

6年生は、私立大学入試、国公立二次試験に向けてラストスパートをかけています。そのようななかで一足早く総合型選抜や学校推薦型選抜などで将来の夢への第一歩を踏み出した生徒がいます。勉強や進路について模索している中学生や高校生のみならず、メッセージをしっかりと受け止めて、先輩の後に続きましょう。



林 莉子 (6-1)
 大学名
 広島市立大学
 国際学部 国際学科

志望理由

核や戦争について専門的知識を養うため、国際政治・平和プログラムを履修したいです。また、ディスカッションを通じた授業が豊富なため、他国の人と交流をしながら平和に対する価値観の違いを学びたいです。これらの学びを活かし、核保有にいたる原因となる国際問題を解決していきたいと考えています。そして、核の減少に貢献し、世界平和を模索できる人材になりたいです。

やっておいてよかったこと

学校内外の活動に参加したことで、興味のある分野を探さずかけになりました。また、部活動や生徒会活動を通して、多くの先生と相談できる関係を築けたことが一番良かったと感じています。さまざまな活動に参加するのは大変ですが、乗り越えるために工夫したことや、人との出会いは自信となり、心の拠り所となるので、長期戦である受験にも役立ちました。



小林 暖 (6-2)
 大学名
 県立広島大学 地域創生学部
 地域創生学科 地域産業コース

志望理由

地域産業や地域に密着した学びがあることに魅力を感じました。また、親戚がハワイの日系移民であることから、ハワイ大学と協定を結んでいるこの大学において、日系移民や観光産業に関する研究を行い、地域と世界を繋ぐサポートがしたいと考えています。

やっておいてよかったこと

日頃から進路について考えていたことです。元々、医療現場での職種に憧れがあり、理系を志望していました。進路を考えるにあたってさまざまな道を模索し色々な将来の可能性に触れた点が良かったと思います。




笹川 京香 (6-3)
 大学名
 関西学院大学
 教育学部 教育科学コース

志望理由

教育哲学や心理学を通して教育の本質について学びたいと考え、志望しました。将来は子どもたちの気持ちに寄り添える小学校の教師になりたいと考えています。そのため大学では理論を学び、ボランティア活動や教育実習で実践し、学部の教育方針である「子ども理解」を深めたいです。

やっておいてよかったこと

部活動と生徒会活動の両立を高校1年生から続けていたことで、受験においても総合型選抜と共通テストの対策を同時に行うことができました。さらに、英検を取得していたため、英語による自己アピールがやすかったです。小論文や英語の論述試験や面接など、すべて先生方に見てもらって、自分が納得できるまで練習を繰り返したことも合格に繋がったと思います。



木村 莉奈 (6-4)
 大学名
 国際基督教大学
 教養学部 アーツ・サイエンス学科

志望理由

幼い頃からさまざまなことに興味があり、大学では多くの分野の知識を得たいと考えていました。そのため、この大学では文理問わず、多様な学問を学べるというところに魅力を感じました。入学後は大好きな英語を通して色々な角度から「人」について理解できるよう、知識をつけていきたいです。

やっておいてよかったこと

自分が興味のあることに積極的に挑戦したことです。英語が好きなので英語の外部コンテストにも参加し、そこで得たことがさらなる学びの基盤や自信に繋がりました。勉強に関しては、社会問題に関する英作文を書いたり、洋画を見て自分でまねして話したりしました。そうすることで、日常的に英語を学ぶようになっていました。



本田 佳杏樹 (6-4)
 大学名
 筑波大学 情報学群
 情報メディア創成学類

志望理由

3Dディスプレイの研究をしたいと考え志望しました。幼い頃に観たSF映画に登場した3Dディスプレイに憧れを抱き、最初は操作したいと思っていましたが、次第に自ら製作したいと考えるようになりました。そこで、その研究を最先端で行っているこの大学で情報技術を基礎から専門まで学び、私も研究に励みたいと思います。

やっておいてよかったこと

小論文は数学の3つのテーマについて英語で書かれていた長文を読み、問題に答えるものでした。幸運にも3つすべて知っていたので、自信をもって解答を書くことができました。自分が興味の湧くものや面白いと思うもの、教科書には書かれていないことなどを、自ら進んで勉強することも大事だと思いました。




松井 大飛 (6-5)
 大学名
 山口大学
 農学部 生物機能科学科

志望理由

「食品」について、栄養の側面から生体調節機能・免疫機能まで幅広い観点から研究し、新しい「食」の可能性を追求したいと思い、志望しました。人の健康を左右する「食」問題の解決に貢献できるよう知識や技術を身につけ、自分から考え、行動するために一生懸命勉学に励みたいと思っています。

やっておいてよかったこと

学習面では、真面目に勉強して安定して良い成績をとれていたことが良かったです。結果として進路を決めるにあたって選択肢が広がり、合格へつながったと思います。また部活動では、中高ともに部長を務めたことで積極性や行動力、視野を広げて冷静に物事を考える力が身につきました。



早稲田 晃 (6-6)
 大学名
 早稲田大学
 創造理工学部 総合機械工学科

志望理由

国内最高峰の設備の中で実践的な製作を経験できること、またその活動・研究が多岐にわたり選択肢が多いことから志望しました。機械類の概念設計や加工・組立までの一連のプロセスを実作を通して学び、機械エンジニアに必要なとされる知識・技能を身につけたいと思います。

やっておいてよかったこと

塾や自習に時間を割き過ぎるのではなく、学校の学習にも力を入れました。普段は分からなかった点や思い付いた別のアプローチ、自分の考えを授業後すぐに先生に質問したり、友達との意見交換を通して理解を深めたりしました。定期考査期間は全教科の基礎理解に重点を置き、苦手科目を作らないことを心がけていました。

令和3年度大学入試(専修学校を含む)・合格状況(総合型選抜・学校推薦型選抜)

[国公立大学]		R2.12.14現在
大学	学部	合格数 現役生
筑波大	情報	1
電気通信大	情報理工	1
山口大	農	1
国際教養大	国際教養	1
県立広島大	地域創生	1
広島市立大	国際	1
[私立大学]		
大学	学部	合格数 現役生
帝京平成大	健康医療	1
学習院大	経済	1
工学院大	工	1
国際基督教大	教養	2
東京理大	理工	1
日本大	生物資源	1
	芸術	1
東京都市大	理工	1
武蔵野大	工	1
明治大	法	1
	経営	1
	商	1
	総合数理	1
	理工	1
明治学院大	国際	1
立教大	法	1
	観光	1
早稲田大	基幹理工	1
	創造理工	2
京都産業大	現代社会	1
同志社大	地域文化	1
	政策	1
	理工	1
立命館大	生命科学	1
龍谷大	政策	1
大阪医薬大	看護	1
大阪芸大	芸術	3
大阪体育大	体育	2
関西医大	看護	1
関西外大	外国語	1
四天王寺大	人文社会	1
摂南大	農	1
関西学院大	法	1
	総合政策	1
	商	1
	人間福祉	1
	教育	1
	国際	1
神戸薬大	薬	1
関西国際大	心理	1
比治山大	健康栄養	1
広島工大	工	1
	情報	1
	生命	1
広島修道大	人文	1
	人間環境	1
広島文教大	人間科学	1
福山大	生命工	1
安田女子大	心理	2
	現代ビジ	1
	教育	1
	薬	3
	家政	2
広島国際大	薬	1
	保健医療	1
	看護	2
日赤広島看護大	看護	1
第一工大	航空工	1
[専修学校]		
大学	学部	合格数 現役生
ロシア極東大	函館校	1

第48回バントワーリング全国大会

バトン部

撮影日: 令和2年11月1日(日)
撮影場所: 広島県立総合体育館
動画公開日: 令和3年1月18日(月)～2月18日(木)

今年度は中止になる大会も多い中、今回は動画発表形式で開催する初めての全国大会となりました。撮影会ということで普段味わえない緊張感がありましたが、心一つにして演技することができていました。また、こうした状況の中でも、生徒たちは常にたくさんの人に支えられていることや、演技ができることへの喜びと感謝の気持ちを持って取り組んでいました。日本バトン協会ホームページに令和3年1月18日～2月18日まで団体映像が掲載される予定です。ぜひご覧ください。



英検1級合格

3年1組 山本 里咲

私は、英検一級一次試験の対策として過去問を繰り返し解くことに加え、単語とその例文を何度も読み直すことに重点を置きました。難しい単語は、その意味を調べ、理解をしたうえで身に付けました。二次試験はネイティブの先生に手伝っていただき、模擬面接を通して実際の試験に備えました。大変なことも多くありましたが、合格できたことを嬉しく思います。



これからは英語を自由自在に使って、さまざまな国の人とのコミュニケーションを大切にしていきたいです。

JOC(日本オリンピック委員会)アーチェリー選手強化NF事業 2021年ゴールデンエイジ育成選手選考会出場

2年5組 富吉 優心

日程: 令和2年11月7日(土)～8日(日)
場所: 静岡県掛川市 つま恋リゾート彩の郷
成績: 中学生の部男子 第3位

今年は新型コロナウイルスの影響で、出場人数が1/3となり、出場資格最低点も、例年より50点高く、出場権獲得は狭き門でした。その中で、出場が決まった時は本当に嬉しかったです。しかし、大会に出場できたとしても、育成チームの枠は、例年6位までですが、今年は3位までで、さらに狭き門でした。選考会出場に満足した僕は、「とにかく、この試合を楽しもう」と心に決めました。

当日、他の選手はととても緊張していましたが、僕はリラックスして笑顔で撃つことができました。今までの試合の中で一番楽しめたことが功を奏し、3位入賞を果たせました。



表彰

第6回佐伯区「防犯柳川」

成績: 佐伯警察署長賞 奥田 麟太郎(5-4)

第70回全日本学生書道展 牛櫃造像記

成績: 学会優秀賞 貫里 遥己(5-4)

「SEITOフォトコン」同志社女子大学写真コンテスト

成績: 優秀賞 山田 菜々美(5-4)

第17回広島県高校生英語スピーチ・ レシテーションコンテスト スピーチ部門

成績: 第3位 佐々木 もえ(4-3)

第57回広島県高等学校英作文コンテスト 2・3年の部

成績: 第1位 木村 莉奈(6-4)

令和2年度中学生の「税についての作文」

[廿日市税務署所長賞]
 藤田 隼弥(3-3)・柳川 徳文(1-5)
 [中国税理士会廿日市支部支部長賞]
 森永 隼都(1-5)
 [公益社団法人広島西南法人会会長賞]
 清水 結子(2-1)
 [大竹佐伯地区納税貯蓄組合連合会会長賞]
 栗屋 瑠海(3-3)・横山 風雅(3-3)・佐々木 陽人(3-3)
 吉田 葵梨紗(1-5)

CLUB NEWS

高校卓球部

●第66回広島県高等学校新人卓球大会(団体)
 広島地区予選
 兼第48回全国高等学校選抜卓球大会広島地区予選
 日程: 令和2年10月24日(土)・25日(日)
 成績: 男子団体 第7位

●第66回広島県高等学校新人卓球大会(個人)
 広島地区予選
 日程: 令和2年10月17日(土)・18日(日)
 成績: 男子シングルス
 上田 隼輝(5-4) ベスト64 県大会出場
 岩井 貴大(4-3) ベスト16 県大会出場

高校陸上部

●第59回広島県高等学校新人陸上競技権大会
 日程: 令和2年9月19日(土)・20日(日)
 成績: 男子400mハードル
 新庄 健(5-4) 第4位

高校水泳部(競泳)

●令和2年度広島県高等学校新人水泳競技大会
 日程: 令和2年9月26日(土)・27日(日)
 成績: 200m背泳ぎ
 原 歩那(5-6) 第5位

100m背泳ぎ
 原 歩那 第6位
 400m個人メドレー
 北山 佳歩(4-6) 第1位
 200m個人メドレー
 北山 佳歩 第5位

馬術部

●第44回日本ジュニア障害馬術大会2020
 (JOCジュニアオリンピックカップ)
 日程: 令和2年9月20日(日)～22日(火)
 成績: チルドレンライダー障害飛越競技
 坂光 菜奈(4-5) 第15位

●中四国高等学校馬術競技大会
 日程: 令和2年12月19日(土)・20日(日)
 成績: L級障害飛越競技E
 浅田 一帆(5-6) 第1位
 L級障害飛越競技D
 浅田 一帆 第1位
 藤末 真優(5-5) 第2位
 L級障害飛越競技B
 坂光 菜奈 第2位

剣道部(なぎなた)

●第26回広島県高等学校なぎなた新人大会
 日程: 令和2年12月13日(日)
 成績: 個人の部
 八木 優希子(5-6) 第2位

中学硬式テニス部
 ●令和2年度広島市中学校新人テニス大会
 日程: 令和2年11月14日(土)
 成績: 男子団体 第1位
 ●第9回全国選抜中学校テニス大会広島県予選
 日程: 令和2年11月22日(日)
 成績: 男子団体 第1位 中国大会出場
 ●第9回全国選抜中学校テニス大会中国予選大会
 日程: 令和2年12月19日(土)
 成績: 男子団体 第2位